

全日本社会人選手権の運営方（組み合わせ抽選他）

2016 全日本社会人選手権の運営方については従来とは異なることから予め公表し準備を進めてきましたが、シニア A については 1 日 3 回のレースを避け、選手負担、レース運営の観点から準決勝を実施しないことにしました。
これらを踏まえて以下のとおり運営を行います。

①組み合わせ抽選

シニア A は予選組数と同数のクルーをシードしたうえで抽選する。

（1 日開催で敗者復活戦および準決勝を実施しないことから予選での実力クルーの対戦を避ける措置をした）

シニア A 以外の年齢別種目は機械的な組み合わせ抽選を行う。

シード方法：事前変更で選手が確定したクルーリストをその種目の参加団体に投票用紙として 1 枚配布する。

（複数クルーが出場していても投票権は団体に対して 1 とする）

例：予選 6 組であれば、6 クルーを選ぶ。（ランキングも行う）得票が多いクルーをシードする。また、同ポイントの場合はランキング上位獲得数が多い、年齢の高いクルーを選出する。

シニア A は現在 Web で公開している運営方と異なるが、予選での勝ち上がりを 1 クルーのみとして 2 位以下をすべてタイム順で行うこととする。（準決勝は行わない）

②風によるレーンの割り振り

レーンの割り振りは予選のタイム順に 3 レーンから割り振るが、A 決勝では進出クルーの 2 クルー以上からレース 1 時間前までに横風が影響するとの申し出があり、競漕委員会が風の影響があると最終判断した場合は、予選タイム順に風上より割り振る。

③艇計量について以下のとおり実施する。

艇計量は実施するが、大会前日の事前計量は行わない。

しかし、大会当日の事前計量は実施するので、計量場でその旨を申し出て計量が可能。

シニア A 以外の年齢別種目クルーについては艇計量を行わない。

④表彰式について

表彰式は大会本部前で、上位3クルーに対しメダルの授与を行う。

決勝レース終了20分後を目途に艇をそれぞれの艇庫、艇置場に置いてから本部前に集合し実施する。

(種目区分名称)

年齢区分なし種目：シニア A

年齢別種目：シニア A 以外の年齢別